

国際観光学科

科目名: 観光マーケティング論			担当教員 氏名: 齋藤 望、Victor Raquid Vibal			
単 位	開講時期(年次・期)	科目の区分	授業方法	(卒業要件) 必修/選択	備考	
2	1年次 前期	専門基礎科目	講義	必修		
実務経験を用いてどのよ国内及び海外での観光産業や観光開発における実務経験を活かして、学術的視点と実務的視点を盛り込 うな授業を行っているか: みなながら観光マーケティング論について教授する。						
授業科目の学習教育目標の概要:					キーワード	
マーケティングの意味や目的、手法を学ぶ。顧客のニーズ・ウオントツ・需要の違いを理解し、購買意思決定プロセス、セグメンテーション、SWOT分析、さらに観光地のライフサイ クルについて学ぶ。また旅行商品の流通チャネル、価格戦略、ブランド構築のプロセ ス、カスタマーリレーションシップ・マネジメント、データベース・マーケティングについて 学ぶ。このような理論をベースとして、旅行会社、航空会社、ホテル、観光PRのそれぞ れの現場で実際に行われているビジネス上のケーススタディについても学ぶ。					マーケティング、ニーズ・ウオントツ、SWOT、 価格戦略、ブランド戦略、ポジショニング、 データベース、顧客満足	
授業における学修の到達目標						
学習教育目標 (卒業認定・学位授与の方針との関連)		自己形成を進める行動目標 (福短マトリックスで示される番号)		1、2、3、4、5、6		
A 知識・理解力		知識を体系的に理解するとともに、学んだ知識をつないでいくことができる。				
C 論理的思考力		情報や知識を複眼的、論理的に分析し、表現できる。				
成績評価の方法・基準: 以下の方法により評価し、学則および履修要項に従い、60点以上を単位認定とする						
テスト: 40 %	レポート: 30 %	発表: 20 %	実技試験: %	その他: 10 %		
特記事項:						
アクティブラーニング要素:						
課題解決型学習 <u>ディスカッション</u> 、 <u>ディベート</u> <u>グループワーク</u> <u>プレゼンテーション</u> 実習、フィールドワーク						
テスト・レポート・発表・実技試験等の実施時期: 最終試験を行う。						
課題(試験やレポート等)に対するフィードバックの方法: 試験を行い、採点し返却する。						
授 業 計 画			準備学習(予習・復習等)			
			学習内容	学習に必要な 時間(分)		
①イントロダクション:なぜ観光マーケティングが必要か?			【予習】資料 【復習】資料	【予習】120分 【復習】120分		
②マーケティングの基礎			【予習】資料 【復習】資料	【予習】120分 【復習】120分		
③顧客のニーズとウオントツ:なぜ人はものを買うのか?			【予習】資料 【復習】資料	【予習】120分 【復習】121分		
④マーケティング戦略I			【予習】資料 【復習】資料	【予習】120分 【復習】122分		
⑤マーケティング戦略II			【予習】資料 【復習】資料	【予習】120分 【復習】123分		
⑥様々な観光関連産業のマーケティング			【予習】資料 【復習】資料	【予習】120分 【復習】124分		
⑦旅行業界のマーケティング			【予習】資料 【復習】資料	【予習】120分 【復習】125分		
⑧宿泊業界のマーケティング			【予習】資料 【復習】資料	【予習】120分 【復習】126分		
⑨その他のマーケティング			【予習】資料 【復習】資料	【予習】120分 【復習】127分		
⑩インバウンド観光のマーケティングI			【予習】資料 【復習】資料	【予習】120分 【復習】128分		
⑪インバウンド観光のマーケティングII			【予習】資料 【復習】資料	【予習】120分 【復習】129分		
⑫ケーススタディ①:世界と日本			【予習】資料 【復習】資料	【予習】120分 【復習】130分		
⑬ケーススタディ②:世界と日本			【予習】資料 【復習】資料	【予習】120分 【復習】131分		
⑭ケーススタディ③:世界と日本			【予習】資料 【復習】資料	【予習】120分 【復習】132分		
⑮プレゼンテーションとまとめ			【予習】資料 【復習】資料	【予習】120分 【復習】120分		
使用テキスト:			その他参考文献など:			
受講上の留意点(担当者からのメッセージ):						